

平成30年度

第1回 学校運営協議会議事録

下野市立古山小学校

1 日 時 平成30年5月15日（火）10:00～13:00

2 場 所 古山小学校 多目的室 各教室

3 出席者 学校運営協議委員10名
（大塩宗里委員 高山 光委員 中林佳子委員 高山美智子委員
倉井金男委員 小林 靖委員 飯野優卿委員 高野典男委員
須藤勇樹委員 梶原和子委員【学校長】）
事務局4名（山内正仁教頭・石田洋江教務主任・矢口裕子事務長
・澤田貴典地域連携教員）

4 内 容 （1）任命書交付 10:00～10:10
・一人ずつ交付
・自己紹介

（2）学校運営協議会 10:10～11:10

①挨拶・学校運営協議会の趣旨説明（学校長）

- ・学校や子どもたちのためになることを推進していく。
- ・地域が穏やかで、住宅地と自然が融合している。
- ・男女参画共同体制で学校の応援をしていただきたい。
- ・学校運営協議会は合議体で、学校の課題や目標を共有した上で学校運営に参画する。
- ・地域学校協働推進委員（齋藤正明氏）を含めて、連携協働していく。
- ・協議会の年間計画を確認し、今回は会長、副会長の選出及び学校運営の基本方針を承認していただく。
- ・学校運営に関する意見を出していただき、教育委員会に述べるができる。ただし、教職員の任用（人事）については加えないことになっている。
- ・学校運営に関する評価は、毎年度1回以上行う。
- ・ファミリエ下野市民運動、下野市子ども未来プロジェクト、小中一貫教育を推進していく。

②会長及び副会長の選出

- ・会長：大塩宗里委員
- ・副会長：高野典男委員

③学校運営基本方針等の説明

◎学校経営基本方針説明（学校長）

- ・前年度から引き続き発展させていく。
- ・心と体がしっかりしてこそ学力向上につながる。
- ・目指す児童像「進んで学ぶ子ども」
「心ゆたかな子ども」
「たくましい子ども」の育成に努める。
- ・スローガン（教職員）「協働・スピード感」
（児童）「みんなで前進、よりよく変身」

を推進していく。

- ・安全で安心な学校であるための方策を徹底する。
- ・学び続ける教職員の育成に努め、組織的に対応していく。
- ・子どもたちの基礎・基本をしっかりと定着させ、書くことに重点を置き、思考力や判断力、表現力を育成していく。
- ・体力向上、食育、健康教育を通して、子どもの体づくりを推進していく。
- ・「教育は人なり」を合言葉として、教職員の職能向上を目指していく。
- ・学力向上のために今年度も授業研究（日産財団理科教育研究2年目・市内S&U研究）を推進していく。

◎教育課程編成の説明（教務主任）

- ・学校経営基本方針に基づき、学校全体に関わる諸活動について、計画・実施・改善を図りながら、特色ある学校教育を推進していく。
- ・地域と連携を図りながら、小中一貫教育や小小連携を推進していく。
- ・全教職員が本校教育の目標や目的を共有し、共通理解を図りながら進めていく。

◎地域連携についての説明（地域連携教員）

- ・各学年、地域連携により地域学習を実践している。
1年『昔遊び』2年『町探検・きゅうり狩り』
3年『かんぴょう』4年『福祉』5年『環境』
6年『国際理解・歴史』

◎事務関係についての説明（事務長）

- ・予算減はあるが、様々な助成を活用しながらやり繰りをしている。
- ・集金関係は、未納者もいなくしっかりしている。
- ・就学援助費は14名の児童がお世話になっている。

④意見交換

（大塩会長）学校教育活動は内容が多岐にわたり大変である。学校教育目標の知・徳・体が明確であり、目指す児童像がしっかりしている。特色ある教育課程とはどのようなものか詳しく知りたい。

（教務主任）本校は『英語いっぱい・音楽いっぱい・草花いっぱい・笑顔いっぱい』を合言葉に、教育課程に各種活動を位置づけ、特色ある活発な教育活動を進めている。

（学校長）来年度は大幅に教育課程が変わる。創立50周年に向けても、新生古山小として何かできないか考えている。

（倉井委員）民生委員として、地域とできるだけ関わり、

子どもたちの様子も見ていきたい。社会福祉協議会等の他団体と連携を図り、地域を守っていきたい。

⑤協議会の承認について

(大塩会長) ある程度理解できたが、すべてはこれからである。現時点での学校教育運営について承認いただけるか、委員の皆様にお伺いしたい。

<全委員一致により承認された>

(各委員) すばらしい経営計画を更に発展させていただきたい。また小中一貫教育についても教えてほしい。

(3) 校内巡視 (各教室) 11:20~12:05

(4) 給食試食 (各教室) 12:05~12:50

(5) 今後の予定について